

正則
学園

紫紺会通信

発行 正則学園高等学校同窓会

<https://seisokugakuen-alumni.jp/>

〒101-8456 東京都千代田区神田錦町3丁目1番地 電話03(3295)3011

母校/理事長先生・校長先生・事務局長様の新就任による新たな羽ばたきへ

拝啓 菊花の候、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第5代同窓会会长 松田幸雄より第9号発刊に当たりご挨拶申しあげます。

毎々同窓会へご理解とご支援・ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。本年も昨年同様に異常気象の夏季でしたが、OB皆様の体調はお変わりなくお過ごしかと同窓会役員一同念じております。どうぞご留意下さい。

さて、今回第9号は同窓生の皆様に大切なご報告がございます。

令和7年6月1日から学校法人正則学園・正則学園高等学校の理事長先生が令和7年4月1日より教育現場の校長先生・校内事務局の事務局長様が人事改変にて新任着任をなさりましたので本誌にてご報告申し上げます。

理事長職には「塩澤 天理事長先生」から「小林 克行理事長先生」が着任なさいました。「小林新理事長先生」から在校生諸君に、「思春期は大人になるための準備期間。のびのび成長して、とことん打込んで、思いにもよらない花を咲かせて欲しい。」と生徒の心に響くお言葉を発表なさいました。校長職には「梨本 洋三校長先生」から「小嶋 徹議校長先生」が着任なさいました。「小嶋新校長先生」は平成5年3月(第57回)に母校の正則学園高等学校を卒業なされ、学校創立以来初の同窓生から校長先生が誕生して就任なさいました。素晴らしい出来事ですね!!「小嶋新校長先生」は教育現場の既成変革の取組と実践を求めるながら、そして在校生諸君には、「こうしなきゃいけない。こうじゃなきゃいけない。そんなの必要ない。新しいチャレンジをして、新しい自分を発見しよう。」と、50歳の若さを前面に力強いお言葉を発表なさいました。事務局長職には「高部 英彦事務局長」から「梨本 洋三事務局長」が着任なさいました。

「梨本事務局長」は現在の教員室と事務局インフラを見直しIT・AIの先端技術を導入した事務系統の省力化実現に取り組みに奮闘努力なさっております。以上が皆様へのご報告となります。改めて生徒たちへ新理事長・新校長先生のもとで「教職員先生からの生徒達の夢を支える熱き想い」を届けて頂ける事と祈念致します。

さて本題の「同窓会」運営の近況と活動をご報告いたします。

最初に昨年の11月に発行いたしました「紫紺会通信 Vol 8」にて近況と活動内容、そして賛助金のお願いを致しましたところ¥481,000.ものご寄付賛同を頂戴致しました事をご報告いたします。寄付金の使途は、卒業生に反映と在校生へ教学支援を行い無駄の無い様に使わせて頂きます。

次に、令和7年3月卒業生の中から数名の新役員が誕生致しました。同窓会としてはフレッシュな発想意見をどしどし発表頂けるように期待しております。また、新事業として現在の同窓会既成運営を根本から見直す大改革「新生同窓会」を4月よりスタートしております。

最終のご報告は、令和7年4月の新入生を含め在校生生徒数は714名の大所帯となりました。近年にない生徒のパワーを感じ、生徒の目の色が変わり始めています。毎日の学校生活が楽しく過ごせる勉学環境を多くの生徒が謳歌している日々の姿を我々同窓会役員は肌で感じる近況です。

敬白

正則学園高等学校同窓会 第5代会長 松田 幸雄(第30回生・昭和41年卒業)



理事長就任の挨拶

正則学園高等学校

理事長 小林克行



先去る、本年6月1日付で、理事・評議員会において理事長を拝命し、重責に身の引き締まる思いであります。が理事長就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

1896年（明治29年）に斎藤秀三郎先生が創立以来129年ここ神田の地で教育活動を続けてきた本学園に平成2年に奉職し35年間を本学園と共に歩んでまいりました。

また前理事長の在任期間は理事としてともに学園運営に携わらせていただき、経験を活かし先人の方々が積み重ねた土壤に更なる発展を目指し「& SEISOKUGAKUEN」の繋がる「&」から伝わる「安堵」のもと男子校ならではの特徴を活かし、生徒一人一人の個性豊かな可能性を信じ、伸ばすため知識だけではなく様々な経験をとおして失敗を恐れず、何事にも挑戦し、今を愉しみ、将来を生きる力を養い、学びを豊かにする環境づくりを進めてまいります。

そのうえで同窓会会員の皆様には今後の学園の活動についても出来得る限り情報共有を図りながら展開して行こうと考えております。本学園が同窓会会員の皆様がいつでも足を運んで帰って来られる母港（母校）であり続けてゆくために今後もご指導、ご鞭撻、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げご挨拶とさせていただきます。

校長挨拶

正則学園高等学校
校長 小嶋徹議
(第57回生・平成5年卒業)



本学園では生徒のことを「正則健児」、または「リトルジェントルマン」という呼び名で表現することがあります。正則健児は、心身ともに健康で素直な気持ちを持つ者であれ。リトルジェントルマンは、自分と同様に他人にも優しさを持てる者であれ。自己理解と他者理解の双方を深めてこそ真の一人前。生徒たちには、どこであっても誰の前であっても立派に振る舞える人間に成長してもらいたいと、私たちは切に願っています。

本学園の創立者、齋藤秀三郎先生のお言葉にこうあります。『与えられた時間の中でしか起こせない、変化、進化を精一杯起こしてください』

高校生活は長いようで短い3年間です。その限られた時間の中で、正則健児としてまたリトルジェントルマンとして大きく成長を遂げるのに必要なものはなにか。それは「自覚」です。生徒一人ひとりが、自分が主人公であるという自覚。自分が自分の人生の主役であり、その人生で起こるすべてがまたとない経験であり、出会うすべてがかけがえのない財産である。経験があなたを強くし、出会いがあなたを優しくする。それを疑わず、忘れることなく、一日一日を実りある日々として精一杯に過ごしていただきたい。

正則健児、リトルジェントルマン諸君。自身に与えられたこの3年間、何事にも全力で取り組んで徹底的に楽しんでください。やるからには全力あるのみです。どんな形であれ、決して諦めず最後までやりきる。その意識、意欲が今後の人生を左右することを忘れないでください。

学校は「楽しい」です。しかし決して「楽」ではありません。変化を恐れてただ立ち止まつていては、何も手に入れられず何者にもなれません。自身が選択して進む道の先、難しさも厳しさもあるかもしれません。それでも一歩、いや半歩先でも進む行動力。そして自らの理想を描く想像力と、それを形にする創造力。何度も挑戦できる環境がある高校生活を最大限に活用してください。そこには、あなたと同じように悩める仲間がいます。一人では動き出せなくとも、互いを励まし合い、寄り添い支え合うことで踏み出せる一歩があります。ここ正則学園で仲間と共に学び合えれば、いかなる困難も乗り越えられると信じています。

これからの中高校生活、胸に不安と期待が混在している人が多くいると思います。しかし、違う環境や異なる友人や先生との出会いは、新しい自分との出会いでもあるのです。これまでに知り得なかった自分自身を発見する貴重な機会、それが高校生活です。本学園で過ごす3年間で、変化、進化を精一杯起こしましょう。すべての生徒が「自覚」、すなわち自らの覚悟を持って、それぞれが心から思い描く理想の花を咲かせてほしい。思い思いに咲く、色とりどりの花々。逞しく誇らしく目一杯に咲くその姿、自立していく生徒の成長に寄り添うことが、私たち正則学園の教員の喜びです。生徒を教え、時に教わりながら、私たち教員も共に学んで成長を続けます。これからの中高校生活がいかに変わろうとも、変化、進化を精一杯起こしながら、いつの世も咲き誇れるよう努力と自分磨きを忘れないでください。そして、いつまでも、優しさと感謝の気持ちを忘れない素敵なお人間であるように。そんな未来の自分へ繋がる一歩を、ここ正則学園で仲間とともに踏み出しましょう。

最後に、何度もチャレンジする諦めの悪さを揶揄する人もいますが、私はめちゃめちゃ格好良いと思います。結果よりも挑戦を楽しむこと。楽しみながら続けること。そうすればいつか必ず結果はついてくる。何度も挑戦しよう！そして、いつでも笑顔を忘れずに。Grit！（やり抜こう！）& SEISOKUGAKUEN.

さて、来年、正則英語学校の創立から2026年10月16日に創立130周年を迎えます。OBの皆様の想いとおかげで迎えられることに、改めて感謝しております。私は正則学園の教員として、そして正則学園の卒業生として、よいものを更に進化、改善を加えた上で生徒と一緒に先生方の協力のもと変化を愉しみながら進んでいきたい。だからこそ、正則学園の原点でもある『正しい英語の文法を教える』という本学園の創立者でもあります齋藤秀三郎先生の「変則でなく正則の英語を」という想いから誕生したこの地「神田錦町の正則英語学校発祥の地」で、これからも男子校として「らしく」一歩ずつ前へ進んでいきたいと思っております。教職員の熱量だけではどこの学校にも負けるつもりはありません。学校は面白いが隠れているマナビの場でなければなりません。齋藤秀三郎先生のお言葉にある『与えられている時間は短いですが、その中で、精一杯変化、進化を愉しみ、与えられた時間の中でしか起こせない変化、進化を精一杯起こしてください。』を噛みしめ、明日を常にピークにしながら、前進して行きたいと思っております。OBの皆様が正則学園の応援団の一翼ですので、今後とも正則学園をご理解いただき、併せてご協力いただけましたら幸いです。何卒よろしくお願ひいたします。

【正則学園高等学校トピックス】

イベント情報

- ・令和7年 11月 1日 文化部祭
- ・令和7年 11月 4日 オーラルケア教室
- ・令和7年 11月 10日 後期スポーツフェスティバル(進学クラス)
- ・令和8年 2月 12日 スキー・スノーボード学校(1年生～14日)
- ・令和8年 3月 1日 卒業式
- ・令和8年 3月 8日 短期語学研修(希望者:オーストラリア～4月2日)
- ・令和8年 3月 9日 修学旅行(2年 オーストラリア～14日・国内～13日)
- ・令和8年 3月 10日 修学旅行(2年 シンガポール～14日)

部活動情報

・カヌー部

- ①「わた SHIGA 輝く国スポ2025」カヌースプリントK-1(カヤックシングル)少年男子の部200mにて、井手君が優勝しました。



井手君

- ②関東高等学校カヌー選手権大会に出場し、2年生の平田君と綿貫君がK-2(ペアの部)にて、優勝おめでとうございます。



平田君・綿貫君

・花いけ男子部

- ①2025年高校生花いけバトル関東大会 優勝 堀口忠義(2年)・金子怜央(2年)の2名1チーム

⇒来る2026年1月25日(日)香川県高松市レグザム小ホールにて開催される全国大会に出場します。



花いけ男子部

・柔道部

- ①東京武道館で開催された関東大会に出場しましたが善戦むなしく敗退しましたが関東大会出場おめでとうございました。



柔道部

※書ききれていない多くの部活動の活躍もありますが、皆さんの活躍している情報を見ますと元気がもらえます。これからも選手の皆様がんばって下さいね。

【リトルジェントルマン・靴磨き講習会】

令和7年5月7日正則学園講堂において、毎年恒例の新入生対象靴磨き講習会が開催された。今回参加された新入生は約270名、自前の革靴を持参された。本年度より副会長を拝命した小生渋谷多加夫も初参加で大変楽しみにしていた。



「おしゃれは足から」という言葉はよく耳にするが、足まで気配りが出来る人は様々な分野でご活躍され好感を持たれことが多い。イタリアには「その人が履いている靴は、その人の人格そのものである」という格言や「良い靴を履きなさい良い靴は履き主を良い場所へ連れて行ってくれる」ということわざもある。一般的に清潔感・誠実さ・自己管理能力等があると好印象を与えることが多いようだ。



講習会半ば靴磨きの実習が始まり、当初半信半疑の素振りで靴磨きを行っていた新入生が、徐々に靴磨きに集中し、靴磨きが完了すると自身の出来栄えに満足げな笑みを浮かべ、靴磨きの醍醐味である終えた後の爽快感を感じている新入生が多く見受けられた。

習慣には良い習慣・悪い習慣があり、良い習慣を取得するには時間がかかるものである。学生時代から靴磨きを自分のルーティーンにすることは、将来の財産になると考える。社会人になんでも靴磨き習慣を続けることで、先輩・上司の言頼・有用を得ることは間違いない。我が正則学園において、他校に無いすばらしい伝統的習慣である靴磨きを在学中に勉学と共に取得し、卒業後未来へ大きく羽ばたき、ご活躍されることを心より願っている。

正則学園同窓会 副会長 渋谷 多加夫（第51回・昭和61年卒業）

来年は正則学園・創立130周年を迎える

「るるぶ特別編集・神保町&正則学園」のご案内

昨年11月より、株式会社JTBパブリッシング様のご協力のもと、正則学園版の旅行ガイドブック「るるぶ」を作ろうというプロジェクトを全校生徒と教職員とで進めてまいりました。この度晴れて完成し、現時点ですでに発行されておりますので、ご報告させていただきます。

8月上旬から2026年3月末までは、都営地下鉄7駅（神保町、九段下、水道橋、小川町、市ヶ谷、大手町、春日）の構内ラックにも配架していただいておりますので、お見かけの際は是非、お手にとってみていただけますと幸いです。

デジタル版（電子ブック）も完成し、Web上に公開されております。

以下のURLよりご覧いただけます。

<https://jtbp.meclib.jp/seisokugakuen/book/index.html>



「令和6年度進学先・就職先リスト」

4年制大学

① 【国立大学】

福島大学

② 【私立大学】

麻布大学 亜細亜大学 桜美林大学 学習院大学 神奈川大学 金沢工業大学 関西大学 神田外語大学 関東学院大学 京都産業大学 杏林大学 工学院大学 國學院大學 国士館大学 駒澤大学 順天堂大学 昭和音楽大学 城西大学 城西国際大学 成蹊大学 成城大学 専修大学 洗足学園音楽大学 創価大学 大東文化大学 拓殖大学 玉川大学 千葉工業大学 中央大学 帝京大学 帝京科学大学 帝京平成大学 東海大学 東京経済大学 東京工科大学 東京電機大学 東京農業大学 東京薬科大学 東京理科大学 東洋大学 獨協大学 二松学舎大学 日本大学 日本獣医生命科学大学 日本体育大学 文教大学 文京学院大学 法政大学 武蔵野大学 武蔵野美術大学 明海大学 明治学院大学 明星大学 目白大学 立命館大学 立命館アジア太平洋大学 立正大学 龍谷大学 流通経済大学 麗澤大学 その他多数

③ 短期大学

【私立大学】

帝京短期大学 東京交通短期大学 その他

④ 主な指定校大学

麻布大学 亜細亜大学 桜美林大学 神奈川大学 関東学院大学 杏林大学 工学院大学 國學院大學 国士館大学 駒澤大学 城西大学 創価大学 大東文化大学 拓殖大学 玉川大学 千葉工業大学 帝京大学 東海大学 東京工科大学 東京電機大学 東京農業大学 東京理科大学 東洋大学 獨協大学 二松学舎大学 日本大学 文教大学 文京学院大学 武蔵野大学 明海大学 明星大学 立正大学 流通経済大学 その他多数

⑤ 主な合格専門学校(過去3年間)

板橋中央看護専門学校 大原情報クリエイター専門学校 大原法律専門学校 国際航空専門学校 国際文化理容美容専門学校 埼玉自動車大学校 社会医学技術学院 首都医校 尚美ミュージックカレッジ専門学校 新宿医療専門学校 新宿調理師専門学校 専門学校ビジョナリーアーツ 高山美容専門学校 中央美術学園 東京アニメ・声優&eスポーツ専門学校 東京ウェディング&ブライダル専門学校 東京呉竹医療専門学校 東京工科自動車大学校 東京情報クリエイター工学院専門学校 東京すし和食調理専門学校 東京総合美容専門学校 東京電子専門学校 東京福祉専門学校 東京メディカルスポーツ専門学校 日本菓子専門学校 日本工学院専門学校 日本柔道整復専門学校 日本総合医療専門学校 日本ペットアンドアニマル専門学校 服部栄養専門学校 バンタンクリエイターakademy 東京校 ベルエポック美容専門学校 山野美容専門学校 リゾート&スポーツ専門学校 KADOKAWAマンガアカデミー ちば愛犬動物フラワー学園専門学校 汗調理師専門学校 東京医療専門学校 東京衛生学園専門学校 東京工学院専門学校 東京自動車大学校 東京スイーツ&カフェ専門学校 東京スポーツ・レクリエーション専門学校 東京デザインテクノロジーセンター専門学校 東京バイオテクノロジー専門学校 東京未来大学福祉保育専門学校 東京リゾート&スポーツ専門学校 日本健康医療専門学校 日本工学院八王子専門学校 日本鍼灸理療専門学校 日本電子専門学校 日本リハビリテーション専門学校 華調理製菓専門学校 文化服装学院 武蔵野調理師専門学校 代々木アニメーション学院 HAL東京

⑥ 主な就職先(過去3年間)

(株)カクヤス (株)栗原医療器械店 刑務官 (有)鈴木建材店 銚子沖合漁業生産組合 陸上自衛隊自衛官 セコム(株) 小川畜産興業(株) (株)中村ボデー (有)平井園 足立建設工業(株) (株)トラスト山崎製パン(株)

【情報発信】

正則学園同窓会 HP が新しくなりましたので、改めてご報告いたします。

ホームページ URL <https://seisokugakuen-alumni.jp/>

正則学園同窓会インスタグラムもありますのでフォローよろしくお願い致します。

※これからは同窓会ホームページ・インスタグラムで情報発信していきますのでよろしくお願い致します。

また、今までの紫紺会通信も同窓会 HP から閲覧できるように努力し、今後の紫紺会通信も閲覧できますようにしていきますのでご閲覧よろしくお願い致します。



2023年11月4日にシェアされたリール
作成: SEISOKUGAKUEN_ALUMNI

【神田祭 神輿宮入に参加】

令和7年5月11日、神田祭に本校関係者23名と同窓会メンバー5名が参加し、盛大に神輿宮入を果たしました。同窓会からは松田会長をはじめ、大内氏・舟木氏・梅田氏・加藤氏が参加。校舎前では多くの拍手と声援に包まれ、地域とのつながりや伝統の大切さを改めて感じる一日となりました。また、本校生徒との交流もできた事が今後の同窓会活動にも活力を与えてくれました。関係者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



正則学園同窓会 副会長 加藤 次郎（第51回・昭和61年卒業）

【常任幹事会開催日】

正則学園同窓会常任幹事会は、R7.10/11（土）・11/8（土）・12/6（土）・R8.1/17（土）・2/7（土）・3/7（土）開催予定です。場所は基本的に学校での開催になっておりますが、学校の都合により学校内開催できない時は千代田区内の区民館を利用し開催となっております。

【新規常任幹事を募集中】

正則学園同窓会に興味を持たれましたら、下記のご連絡先に気軽にご連絡くださいね。

副会長 渋谷 多加夫 携帯: 090-1651-9589

メール: kk-glory-sakae@krd.biglobe.ne.jp

新常任幹事のご紹介



このたび新幹事を務めることになりました。高校時代は野球部のキャプテンを務め、チームワークの大切さを学びました。これから同窓会役員として、皆さんと共に母校の発展に尽力します。

令和4年度卒業（第86回）安永 葵



新しく同窓会役員に加わりました。正則健児の学園生活がより豊かで楽しいものになれるよう同窓会を通じて尽力してまいります。これからよろしくお願ひいたします。在学時は生徒会長を務め、花いけ男子部に所属していました。

令和6年度卒業（第88回）高柳 慶一



新幹事を務めることになりました。同窓会に少しでも力になれるように精進してまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。在学時は花いけ男子部に所属していました。

令和6年度卒業（第88回）土方 孝太



このたび新幹事を務めることになりました。同窓会を通じて皆さんの繋がりを深められるよう努めます。私は野球部に所属し、内野手としてプレーしていました。日々の練習で培った集中力と責任感を、これから活動にも活かしていきたいです。

令和6年度卒業（第88回）安永 颯

正則学園高等学校同窓会旗がデビューいたします

同窓会会員各位様

この度念願のひとつである同窓会旗並びに横断幕が完成いたしました。

今後の同窓会活動の際に掲示いたしますのでご覧頂きたくご報告いたします。

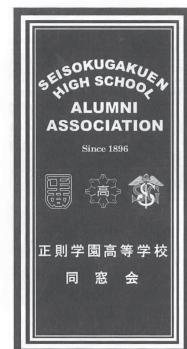
制作デザインは同窓会役員全員が素人ながら熟慮の上持ち寄り、会議の席で意見交換を重ね、下記のデザインに確定しました。

まさに同窓生の真心こめた手作り同窓会旗が誕生した次第です。どうぞ末永くご愛顧ください。

同窓会第5代会長 松田 幸雄

ロールアップバナー

【オリジナル横断幕 80×120cm】



(スタンド式)

令和6年度(第21期) 決算報告書

正則学園高等学校同窓会

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

収入の部

(単価:円)

| 科目 | 金額 | 備考 |
|--------|-----------|---------------------------------|
| 前期繰越金 | 6,660,114 | |
| 同窓会入会金 | 2,300,000 | ・令和6年度卒業生230名 |
| 総会会費 | 175,000 | ・75,000/人 |
| 賛助金 | 481,000 | ・紫紺通信8号発行による賛助金 |
| 受取利息 | 2,588 | ・金融機関利息(ゆうちょ口座・三菱UFJ) |
| 雑収入 | 58,685 | ・総会関連費(残金)/52,685・ポロシャツ販売/6,000 |
| 収入金額 | 9,677,387 | |

支出の部

| 科目 | 金額 | 備考 |
|-----------|-----------|---|
| 入学・卒業記念品代 | 330,660 | 卒業記念品/130,713・入学記念品/266,200 |
| 行事祝い金 | 30,000 | 入学・卒業・文化際祝い金/30,000 |
| 部活優秀奨励金 | 20,000 | カヌー部インターハイ/花いけ男子 |
| 総会関係費 | 210,552 | 会場費/153,035 総会案内状・回答葉書・印刷費・実施に関わる備品、交通費/57,517 |
| 紫紺会通信関係費 | 464,893 | 紫紺会通信印刷費/305,530・紫紺会通信発送費/150,590 通信費(賛助金入金者への礼状切手費)/8,773 |
| 同窓会運営費 | 1,047,038 | 同総会活動費(HP作成費用含む)/773,520・交通費・通信費/194,354 消耗品費/41,687・振り込料/23,419(賛助金入金手数料含む) |
| 支出合計 | 2,103,143 | |

| | | | | |
|-------|-----------|------|----------|-----------|
| 次期繰越金 | 7,574,244 | 内訳明細 | 本会計・運営費 | 540,435 |
| | | | 総会開催準備金 | 423,809 |
| | | | 周年記念積立金 | 40,000 |
| | | | 奨学金対策積立金 | 6,570,000 |

令和7年4月30日

上記の通り、決算報告をいたします。

会長

松田幸雄

会計幹事

加藤次郎

上記の決算報告は会計監査の結果、適正に作成されている事を認めます。

会計監査

梅田信昭



【編集後記】

小生が紫紺会通信の編集担当として3回目になりました。

「編集」という作業経験がゼロの小生でしたが少しずつ中身の濃い機関誌になってまいりました。

今回のVOL.9では、新理事長先生・新校長先生の就任挨拶・同窓会新常任幹事に本校卒業生の4名をご紹介させてもらいました。また、同窓会旗が新しく完成いたしましたので、これからイベント等で披露してまいりますので楽しみにしていてください。

編集担当者 常任幹事 梅田 信昭（第58回・平成6年卒）